



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 愛眼株式会社

上場取引所 東

コード番号 9854 URL <http://www.aigan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下條 三千夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 下 祥造 TEL 06-6772-3383

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	12,590	3.5	△362	—	△281	—	△492	—
25年3月期第3四半期	12,169	△13.1	△1,185	—	△1,168	—	△1,915	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △449百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △1,884百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△25.35	—
25年3月期第3四半期	△97.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第3四半期	18,673	—	15,571	—	83.4
25年3月期	18,903	—	16,020	—	84.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,571百万円 25年3月期 16,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,881	4.5	△375	—	△349	—	△572	—	△29.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	21,076,154 株	25年3月期	21,076,154 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,666,560 株	25年3月期	1,666,356 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	19,409,677 株	25年3月期3Q	19,557,407 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策を背景に、消費税率引き上げ前の駆け込み需要や寒さが急に増したことによる冬物需要の増加も加わり、緩やかな回復を辿っています。円安による原材料価格の高騰に伴う物価上昇不安などが懸念されるものの、雇用や所得環境も改善されつつあり、消費マインドは持ち直してきております。

このような状況のもと当社グループは、事業戦略「NEW愛眼プロジェクト」を堅実に推進し、店舗の新規開設とリニューアル、店名ロゴの変更、メガネ一式価格「スマートプライス」の表示とお客様動線を考慮した商品演出、マス媒体やインターネットを活用した広告宣伝などの営業活動を展開してまいりました。「a:r」

「FIVE SCENE」など機能・材質に特徴のあるオリジナルブランド商品を開発、また釣り用偏光サングラス「ストームライダー」、風呂専用メガネ「アイガンFORゆ」など、潜在ニーズの高かった商品をニッチな市場へ投入する一方、提案販売に努め、地域消費者へNEW愛眼の周知と接点の拡大に取り組みました。特に「アイガンFORゆ」に関しては、今迄なかったコンセプトから度々マスコミに取り上げられ、新規顧客の増加のきっかけになっております。またシリーズ化し主力商品となった「POCOP」が、販売10万着を達成するなど、着実に顧客支持を広げております。店頭では、眼鏡専門店として視力補正やカウンセリングなどの各種サービスは勿論、お客様の様々なライフシーンを演出する「アイスタイリング・サービス」の提案に努め、お客様の満足向上、購買促進に結び付けております。

店舗に関しては、新規に18店舗を開設し、7店舗を閉鎖、移転を含め既存店54店舗を「NEW愛眼」へリニューアルし、清潔感のあふれる店舗づくりを進めました。

売上については、クーポン利用やロープライス眼鏡の2着目半額などお買い得感や複数購入をアピールしたセールの実施によって、眼鏡販売単価は低迷したものの販売着数が各年代で順調に増加し、またサングラス、補聴器の売上も好調を維持しました。

利益については、商品構成の見直し、オリジナル品の新規投入と販売比率のアップなどで売上総利益率は改善しました。また、新規出店や改装等を積極的に推し進め費用増加が見込まれるため、家賃の削減や人件費の圧縮などにより、一層の諸経費削減に努めました。

海外(中華人民共和国)におきましては、地域密着の営業活動を展開したものの依然販売環境が厳しく、売上は前年を下回りました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は12,590百万円(前年同四半期比3.5%増)となり、営業損失は362百万円(前年同四半期は営業損失1,185百万円)、経常損失は281百万円(前年同四半期は経常損失1,168百万円)、また特別損失として減損損失140百万円を計上したことにより、四半期純損失は492百万円(前年同四半期は四半期純損失1,915百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は18,673百万円、負債合計は3,102百万円、純資産合計は15,571百万円となりました。前連結会計年度末に比べ負債合計が219百万円増加し、純資産合計が449百万円減少した結果、自己資本比率は83.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,117	4,556
受取手形及び売掛金	948	851
商品及び製品	2,418	2,893
原材料及び貯蔵品	16	18
その他	227	176
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	8,716	8,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,895	6,799
減価償却累計額	△5,533	△5,481
建物及び構築物（純額）	1,361	1,317
土地	2,075	1,945
その他	2,425	2,545
減価償却累計額	△2,417	△2,335
その他（純額）	7	210
有形固定資産合計	3,444	3,473
無形固定資産	2	64
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,091	4,199
投資有価証券	1,490	1,527
長期預金	100	—
その他	1,069	930
貸倒引当金	△11	△4
投資その他の資産合計	6,740	6,653
固定資産合計	10,187	10,190
資産合計	18,903	18,673

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	770	961
1年内返済予定の長期借入金	65	60
未払法人税等	118	87
賞与引当金	50	0
その他	923	1,029
流動負債合計	1,927	2,137
固定負債		
長期借入金	405	365
繰延税金負債	48	62
再評価に係る繰延税金負債	7	7
資産除去債務	348	354
その他	145	174
固定負債合計	955	964
負債合計	2,882	3,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,478	5,478
資本剰余金	6,962	6,962
利益剰余金	7,066	6,512
自己株式	△1,050	△1,050
株主資本合計	18,456	17,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	118
土地再評価差額金	△2,534	△2,471
為替換算調整勘定	7	22
その他の包括利益累計額合計	△2,435	△2,331
純資産合計	16,020	15,571
負債純資産合計	18,903	18,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	12,169	12,590
売上原価	4,034	4,009
売上総利益	8,135	8,580
販売費及び一般管理費	9,321	8,943
営業損失(△)	△1,185	△362
営業外収益		
受取利息	17	18
受取配当金	8	10
受取家賃	28	33
負ののれん償却額	1	—
物品売却益	—	16
その他	50	69
営業外収益合計	106	148
営業外費用		
支払利息	2	4
固定資産除却損	45	25
賃貸費用	23	26
その他	18	11
営業外費用合計	90	67
経常損失(△)	△1,168	△281
特別利益		
投資有価証券売却益	0	5
特別利益合計	0	5
特別損失		
投資有価証券評価損	2	0
減損損失	162	140
特別退職金	502	—
特別損失合計	667	140
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,836	△417
法人税、住民税及び事業税	78	74
法人税等調整額	0	△0
法人税等合計	79	74
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,915	△492
四半期純損失(△)	△1,915	△492

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,915	△492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	27
為替換算調整勘定	0	14
その他の包括利益合計	31	42
四半期包括利益	△1,884	△449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,884	△449

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。